



# おおといっ子 No.10

平成 28 年 12 月 22 日 発行

## 「年の瀬」

年の瀬となりました。「年末」とか「暮れ」とかいう表現もありますが、やはり「年の瀬」といった方がなぜか今の時期しっくりときます。では、年の瀬というのはどんな意味なのでしょう。

ネットで調べてみると「あわただしい年の暮れ」だそうです。そして、次のような説明がありました。

年の瀬の瀬とは、川の浅い箇所、流れが速い、急流、激流箇所のことで、船で通るのが困難な場所を指している。

由来としては、年末のたまった支払いを行う困難さを、川の瀬に例えて表した語句のようです。

たまった「ツケ」の支払いをしなければ年を越せない。支払いをすると食事代が無くなる、暖を取る薪代がなくなるという状況を表現している。

なるほど。そう言えば昔、子供の頃はいつも近くの「とっぺ屋」や「〇〇商店」では、「ツケ」で買い物をしていました。そして、台帳に書かれたものをまとめて定期的に支払うのです。その清算が年を越さないようにしようとしていたのでしょう。大掃除も行い、年神様をお迎えする準備もしなければならぬし、家中あわただしく過ごしていたので、「年の瀬」というようになったのでしょうか。

さて、今年、金銭的なことだけではなく、まだいろいろな「ツケ」が残っている事はないでしょうか。

- ・ 今年の初めに決めたやりたいことをまだ実現していない。
- ・ 人と約束したことをまだ守れていない。
- ・ 日頃、お世話になった人にまだ「ありがとう」とお礼を伝えていない。

等々

やはり、今年の「ツケ」は今年の内には支払いたいものです。そして気持ちよく新しい年を迎えましょう。それでも、もし支払えなかったとしても焦ることはありません。「ツケ」がなぜ残ったのかをしっかりと振り返り反省して、来年に生かせばいいのです。次に生かすこと。これが大切だと思います。

2学期が終わります。3学期は新しい年度の準備期間でもあります。是非、来年はどんな自分になろうかと進級した自分を想像して、新しい年の誓いを立てていただければと思います。本校でも一所懸命子供たちを応援したいと思います。来年も是非、よろしく願いいたします。

# 良いお年を☆

全校遊び



万葉カルタ



ふれあいクラブ



あそびランド



森の寺子屋

